

はやぶさ 第60号 2013年12月20日(金)

=====

発行責任者： 一般社団法人 経営特訓士協会（略称：KTGA）

理事長 平本 靖夫

（Captain 平本：（株）I&C・HosBiz センター）

編集責任者： 理事 石川 昌平

はやぶさのバックナンバーURL：<http://keiei-tokkunshi.jp/maga.php>

URL <http://keiei-tokkunshi.jp/?mail>

アドレス：happy@keiei-tokkunshi.jp

◆DVD「経営特くんゲームのすすめ方」をプレゼントします。下記よりお申し込みください。

アドレス：happy@keiei-tokkunshi.jp

メルマガ「はやぶさ」 第60回目の発信です。

著者：青山ビジネスフォーラム 会長

藤井 晃

2014年1月23日（木）開催の第3回経営資源パワーアップ講座の講師。

第3回経営資源パワーアップ講座の詳細は、以下のURL ページ：トップ画面を参照
ください。

<http://keiei-tokkunshi.jp/>

タイトル：経営者が知っておくべき銀行との付き合い方 5回シリーズ

***** 本題 *****

その1：執筆にあたって。銀行員と経営者の体験がビジネスのベースです。

私は銀行員として28年勤務し、50歳で定年退職。転職先の官公庁専門の調査コンサル会社で
経営を10年。60歳からは現在の経営相談を業としております。

5年前に青山一丁目に会議室を構えましてからは、ビジネスマッチングを目的とした異業種交流会と専門プロと組んで経営に関してあらゆる相談業務を続けております。

経営資源の三要素「人、物、金」の内、特に資金について、銀行という貸す側の論理と経営者としての借りる側の理屈。私はこの両サイドを走って来ましたので、お金に関わる人生模様を数多く見てきました。又、自分も体験してきたことで、経験から得た多少の知恵と人脈、情報のネットワークがあります。これが私のビジネスのベースです。

最近TVドラマで半沢直樹の話題もあって、日頃銀行対策を演題としてセミナーを担当することがある私に声がかかることが多くなりました。この経営特訓士協会のメルマガへの執筆も先般協会の会合で挨拶旁々、銀行時代と経営者時代の体験談を少しお話ししたことの縁でこの機会を頂いたものと理解しています。

私の場合、金融対策や銀行対策にはいささか自信がありますのは、銀行員としても経営者としても決してエリート、立派といえる道程ではなかったことで、同じ道を歩んだ方々とは違った業務経験をして来たからだと思っています。

銀行時代は営業店では住宅環境、中小企業・商業環境、大企業取引の都心店をまわり、本部では人事教育、融資審査、不良債権処理等を経験しました。時代背景はコンピューター導入、石油ショック、海外進出、合併作業、バブル崩壊、不良債権、金融危機、等々金融業界裏表の事情に係わって来ました。

それから「内容が良い取引先だから」と紹介されて再就職した先が、行ってみたら粉飾決算、債務超過だと判り、銀行が取引先の内容を如何に把握していないかという見本の様な話でした。ここで経理部長から社長となり5年がかりでなんとか再建出来ました。

ところが後の5年が地獄でした。会社は不調な時はそれなりの緊張感のあり、エネルギーは内向きとなって外部からのアプローチもありません。それこそ銀行も近づいてきません。これが財務改善して来ると社内の眼も外に向き始め、同時に人が集まります。良い人も悪い人も来ます。

金融緩和と合併によって組織が弱まり審査機能が甘くなった銀行からは資金がどんどん来ます。そして経営者の私自身も脇が甘くなり、銀行の迂回融資に協力したり、調達で余った資金を別会社を通してベンチャー企業に投融資するなど、本業と違う事業に手を出すことになりました。資金の流れと社内外の波風もなくまだまだ大丈夫と思っていたても、一人の経営者の限界を超えていたのでしょう。起こるべくして起こった事です。銀行の方針の変化を見過ごし、資金調達と回収のバランスが崩れて、傾いた船を起こす後ろ向き資金繰りの大変さを痛感した次第です。銀行時代と逆に借りる側の理屈で銀行と闘う日々でした。それこそ不調な会社の銀行対策を銀行出身の自分が演じた訳で、銀行を離れてから経営者の気持ちや言い分が理解できました。そして新たな知恵も付きました。

具体的な事はここでは割愛し、銀行とのつきあい方の具体例の中で述べていきます。
会社を終息させていくにも知恵、技量、情報が必要です。銀行の借金をどうするかの大問題もあります。

私の場合は銀行で退職前の仕事が、債権償却という銀行内部の事情を絡めた業務を担当して
いましたので、貸した側、借りた側とも関係者が傷つかずに95名の社員共に上場会社へ
M&Aできたのが幸いでした。終らせる準備ができて処理を早める為にあえて保証人を私一人
にしました。会社と社員は救えましたが保証人として私は全財産を失い、60歳からの再起
となりました。

振り返れば約40年の「資金」に係わるビジネスの中で、銀行での運用と民間会社での資金調達
を通しての数々の体験事例は、自分の判断ミスも相当あり、この失敗談を中小企業の経営に
生かしてもらえればと思い、あちこちの交流会で話をさせてもらいました。

そのうちに「**会社を診て欲しい。プロジェクトに参加してほしい**」等、声もかかり、ビジネス
チャンスにも恵まれて3年半で失った家も取り返して一段落しました。これを機にオフィスを
青山に移して現在の業務を続けています。

中小企業の悩みは資金不足が最大でしょう。その割には身近に取引している銀行が遠い存在に
なっています。

銀行という会社をもっと理解し活用していく為に、次回から「**銀行との付き合い方**」の具体事例
の項目をあげて、体験に基づいた意見を記していきます。

2014年1月23日（木）開催の第3回経営資源パワーアップ講座の講師。

第3回経営資源パワーアップ講座の詳細は、以下のURLページ：トップ画面を参照
ください。

<http://keiei-tokkunshi.jp/>

◆DVD「**経営特くんゲームのすすめ方**」と小冊子「**経営のゴールド免許の取り方**」を
プレゼントします。下記よりお申し込みください。

アドレス：happy@keiei-tokkunshi.jp

***** お知らせ *****

ボード型マネジメントゲーム「経営特くんゲーム」のご案内

<http://keiei-tokkunshi.jp/>

◆5 時間コース(トライアルゲーム

「初回体験受講」の場合はテキスト代 1,000 円)

特典として (1) 小冊子「経営のゴールド免許の取り方」を差し上げます。

* 毎回、熱心な皆さんが参加されています。繰り返し参加される事によって、経営力がパワーアップされています。

トライアルゲームを一度経験された方の再受講も歓迎します。

再受講の費用は別途お問い合わせください。

二度、三度と経験を積まれることをおすすめします。

1) 1 月 1 8 日 (土) 1 3 : 3 0 ~ 1 8 : 3 0 台東区 三ノ輪

2) 2 月 2 2 日 (土) 1 3 : 3 0 ~ 1 8 : 3 0 台東区 新御徒町

詳細のご案内は参加申込者あてに別途メールを差し上げます。

◆経営特訓士資格認定講座

* 第 6 回の認定講座 (11 月 9、1 0) には、新たにインストラクターをめざす、3 名の方が参加されて、販売機会を獲得する競争入札も行い、白熱したゲームが全部で 5 期展開され、マネジメント会計 3 表 (MO、精算表、BS・PL) の作成方法や分析結果の使い方をしっかりと体得されました。

以下のホームページで 1 5 名のプロフィールをイラスト入り紹介していますので、ご覧ください。

URL <http://keiei-tokkunshi.jp/staff.php>

* 第 7 回の認定講座は、

3月22日（土）、23日（日） 10：00～18：00 北区 北とぴあ
（JR王子駅～徒歩2分、東京メトロ南北線 王子駅直結）

http://keiei-tokkunshi.jp/data/mls723lpdf_1_35.pdf

1日コースとの組み合わせで、2日間の履修とすることもできますので、ご相談ください。

◆インストラクター資格認定講座

*第5回の認定講座は、

現在のところ未定ですが、来年の4～5月頃を予定しています。

開催場所等は参加申し込み者あてに別途ご案内いたします。

11月30日に開催の第4回認定講座で新たに3名（阪本氏、野沢氏、八木氏）の認定インストラクターが誕生しました。

イラスト付きで、以下のURLに掲載する予定です。

<http://keiei-tokkunshi.jp/staff.php>

注）「経営特くんゲーム」の概要は、下記のHPを参照ください。

URL <http://keiei-tokkunshi.jp/?mail>

◆経営者、後継者、経営幹部向け夜間研修コース

経営資源パワーアップ講座として、平日夜間の2時間セミナー開催を企画しました。

三現（現場、現物、現実）主義にもとづく実戦講座です。

第3回 2014年01月23日（水） 実説 半沢直樹 中小企業版 元バンカーが語る
金融機関との付き合い方)

＝基調講演と参画型パネルディスカッション＝

パネラーとして平本理事長と経営支援家：田村氏も参加します。

○ 元バンカーの藤井氏の豊富な実体験と平本理事長の豊富な経営支援体験で生々しく語り、実情にせまります。

◎ 認定経営特訓士の方には、該当するマスターコースの講座を履修していただいたとして単位を認定します。

詳細は以下の HP を参照ください。

http://keiei-tokkunshi.jp/data/mls723lpdf_2_34.pdf

第4回以降の「**経営資源パワーアップ セミナー**」のテーマと日程です。手帳にメモして
いただきたくお願いいたします。

場所、時間は今回のご案内と同じ：北トピア、17:30～19:30 です。

第4回 2014年02月13日（木） クラウド型多品種・少量・短納期
工場管理支援システムと三現主義
講師は 当社団法人 理事長 平本靖夫 です。

第5回 2014年03月12日（水） 「経営品質」とは
講師は経営品質セルフアセッサー、当社団法人の
認定インストラクター、（株）I&C・HosBiz センター
執行役員である 高橋 清 です。

詳細は、以下のHPを参照ください。

<http://keiei-tokkunshi.jp/schedule.php>

=====

編集後記

はやぶさのバックナンバーURL：<http://keiei-tokkunshi.jp/maga.php>

「はやぶさ」の第60号を発行しました。

- ・12月14日（土）は台東区三ノ輪でトライアルゲームを開催しました。参加者はインターネットで申し込んだ2名とコラボ先の紹介の1名で、直接集客した人たちとは異なる顔ぶれとなりました。資金繰り表の縦横集計が合わずに時間をかけたために、BS,PL まで

こなすことができませんでした。時間がかかるのが、このゲームの欠点ですが、車の運転を習得するための時間と比べれば、少ないと言えます。

- ・ 12月15日（日）は埼玉県川口市が主催する「盛人大学」の有志6名が参加する1日コースを開催しました。起業家や起業しいて間もない方たちでしたので、会計や利益の仕組みを理解しようと、熱心に取り組んでいただきました。

読者の皆様から、ご要望や率直なご意見をいただけると、力が湧きありがたいです。
皆様からのメールをお待ちしております。

アドレス：happy@keiei-tokkunshi.jp

=====

一般社団法人 経営特訓士協会（略称：KTGA）

URL <http://keiei-tokkunshi.jp/?mail>

アドレス：happy@keiei-tokkunshi.jp

配信解除URL：配信停止をご希望の際は、以下のアドレスをクリックしてください。

http://asu12.com/d.php?t=test&m=stone_river@hosbiz.net

=====